

# ネット上の学術情報

学術論文以外にも、いろいろな学術情報が公開されています。特に、自分の研究テーマに関連する研究所などのホームページはチェックする価値があります。代表的なサイトをいくつかご紹介します。

## ●国文学研究資料館

(<https://www.nijl.ac.jp>)

国内の古典籍を検索できる「国書データベース」など、国文学に関する情報を収集できます。ここで公開されている江戸時代のレシピ本で、復元料理を作るのが、一部で流行しているとか。



## ●国土交通省 国土地理院

(<https://www.gsi.go.jp>)

日本地図を作成している機関です。地図や空中写真、昔の地図(旧版)などの地理情報を公開しています。



## ●国立天文台

(<https://www.nao.ac.jp>)

日の出日の入りといった基本情報データや天体ショーの情報など、星に関する情報が入手できます。



# 百科事典の今

「調べ物はまず百科事典から」が、ネットが発達した現在でもやはり王道です。無料で公開されているオンライン事典も、使えないわけではありませんが、有料コンテンツを超える品質のものはありません。右で紹介しているような百科事典が使えるなら、そちらを使いましょう。

近くに公共図書館があるなら、子ども向けの百科事典もおすすです。図版が多く、説明文も平易でありながら、マニアックな小学生の要求にも応えられる濃密な内容で、高い評価を得ているものが多いです。

# 百科事典・辞書 (甲南大限定)

## ●JapanKnowledge Lib

定番の『日本大百科全書』、日本最大の国語辞典『日本国語大辞典』、歴史学には必須の『国史大辞典』など、冊子体でも定評のある複数の辞書・事典を横断検索できるデータベースです。

「新編日本古典文学全集」や「東洋文庫」、「週刊エコノミスト」などの電子書籍も閲覧できます。

### 【検索結果画面】



ログアウト  
使い終わったら  
ログアウトに  
ご協力ください

## ●ブリタニカ・オンライン・ジャパン Encyclopaedia Britannica

18世紀から編纂され続けている世界最大の国際百科事典。

2012年以降冊子体の発行を停止し、オンラインの特性を生かして画像や音声、映像データも収録されています。

簡易的な日本語版(ブリタニカ・オンライン・ジャパン)と本体となる英語版(Encyclopaedia Britannica)が利用できます。

### 【Encyclopaedia Britannica 検索結果画面】



除外するときにも意外と便利です。  
●多言語検索  
「日本語のページを検索」と表示されているときは、日本語のサイトを限定に設定されています。この表示をクリックして、「すべての言語」を選択すると、範囲が広がります。  
■Googleでは検索できない情報  
学内限定のデータベース、電子書籍、電子ジャーナルは、Googleでは検索できません。甲南大学で利用できる資料を検索するときは『いろいろでいすかばりー』が便利です。  
各ホームページには検索されやすいようにキーワード(メタデータ)が埋め込まれており、Googleはその情報を収集しています。この情報が適切ではない場合、ページがヒットしないことがあります。自分がインターネット上で情報発信するときには、工夫したいポイントです。

## インターネット情報

## Google (グーグル)

Google を使った学術情報検索のポイントをまとめました。

インターネットには、レポートや論文に使える学術情報と、そのままでは使えない情報があります。

だが、いつ、何のために公表した情報が、よく見極めてから利用してください。

## Wikipedia

誰もが編集できるウィキペディアは、更新が早く、新しい言葉も多く収録されるので、情報検索の糸口をつかむにはとても便利ですが、信頼度が低いと言われます。信頼性の低さを補うためには、参考文献情報や項目内のキーワードを使って、本や百科事典など別のツールでも調べてください。

## 画像からリンク

## 電子展示会



国立国会図書館や公文書館、博物館などが、収蔵作品の電子展示会を行うことがあります。

## 文献を紹介するサイト

研究者や研究所が文献紹介をしていることがあります。

## 大学のサイト

広報が目的である場合と、研究結果の公開である場合とで、情報の性質が異なります。

## 団体のサイト

団体の目的や質によって、情報の性質が異なります。業界団体の場合、統計資料が公開されていることもあります。

## 個人のブログ、SNS

貴重な情報も多いですが、学術的に利用する場合は必ず裏付け調査が必要です。

## Google Books

世界中の本が検索できます。一部の本は全文をキーワードで検索でき、掲載部分をプレビューで閲覧できます。全文がダウンロードできる本（著作権の保護期間が経過した本）も含まれます。

## Google Scholar

世界中の学術論文が検索できます。学内 Wi-Fi で利用するか、設定メニューの図書館リンクで「Konan University/ 甲南大学」を設定しておく、検索結果に「フルテキストリンク@甲南大」が表示されるようになり、甲南大学図書館の所蔵情報が確認できます。

## Google 検索の小技巧

インターネットで有益な学術情報を見つめるには、基礎的な知識を修得し、日ごろからよい学術情報に触れておくことが肝要ですが、ここでは知っていると便利な Google 検索の小技巧をご紹介します。

## ● フレーズ検索

「ひまわりの約束」で検索すると、「ひまわり」と「約束」が含まれるページがヒットします。これを、「＼＼ひまわりの約束」という風に「＼」で括ると、フレーズが含まれるページに限定して検索できます。

## ● 画像検索

検索結果で、「画像」をクリックすると、ヒットした画像が表示されます。画像はそれぞれ掲載されているサイトにリンクしています。一般的には画像を探すときに使いますが、フリー画像を多用したサイトを

